



2009年4月14日

## 「第5回江戸川の稚アユ救出作戦」と江戸川河川敷の保全

### 江戸川河川敷 自然環境保全を前提に現地視察

< 報告 > 佐野 郷美

利根川・江戸川流域ネットワーク (TON-E-DO ネット) は今年も「江戸川の稚アユ救出作戦」を実施します (日時: 4月18日(土)、集合場所: 江戸川水閘門前、参加費 200円)。今年で5回目。

今年はさらに協力の輪が広がり、葛飾区役所も参加します。また、国交省は昨年から始めた「簡易魚道による稚アユ遡上試験」をさらにバージョンアップさせて実験しているので、場合によってはその魚道を上った稚アユをバケツリレーで放流できるかもしれません。

一方、江戸川の柳原水門の河川敷の一部を市川市が占有し「グラウンド」を整備したがっている問題については、市が「地域住民からスポーツも楽しめる広場的なもの」と方針を変更したので、トネドとしても河川敷の自然環境保全を前提に前向きに協議することとし、3月27日に市川市と現地を視察することになっています。